

《学校教育目標》

一人一人の人間性を高め、未来を拓く力の育成

後期も学校評価アンケートにご協力くださいましてありがとうございました。

向島秀蓮小中学校が開校して2年目を終えようとしております。今年度は、新型コロナウイルス感染拡大防止のための休校措置、休校明けからの新しい生活様式下での学校生活など、普段と違う生活を強いられることとなりました。授業の進め方や学校生活など、子どもたちにも不自由な思いをさせてしまったことは学校としても悔やまれます。しかし子どもたちはそんな中でも楽しみを見つけ、元気に過ごしてくれました。それらはすべて、保護者の方や地域の方の支えがあったからこそだと思っております。

また4月からは令和3年度が始まります。9年生は卒業し、4月には新1年生が入学してまいります。今後も引き続き、本校教育にご理解とご支援をよろしくお願い致します。

1.「確かな学力」の育成について	じつげんど					実現度(チーム)				実現度				
	よくできて いる	だいたい できている	あまり できていない	できてい ない		よく出来 て いる	大体出来 ている	あまり出来 ていない	出来てい ない	よく出来 て いる	大体出来 ている	あまり出来 ていない	出来てい ない	
学校では、たのしくがくしゅうしている。	73.7%	21.3%	3.8%	1.2%		授業では、その時間に学ぶことが自分たちの生活とどのようにつながっているのかを理解して学習を進めて	24.9%	52.4%	19.8%	2.9%	15.0%	49.7%	33.7%	1.6%
じゅぎょうちゅうに自分のかんがえをもつことができている。	54.1%	34.8%	9.4%	1.7%		授業中に自分の考えをもつことができている。	42.3%	44.9%	11.8%	1.1%	28.9%	54.8%	14.2%	2.0%
じゅぎょうちゅうに、友だちのいけんと自分のいけんをくらべながらきいている。	47.7%	29.8%	17.3%	5.3%		授業中に、友達の意見と自分の意見を比べながら聞いている。	28.3%	40.1%	29.0%	2.6%	24.1%	43.6%	26.7%	5.6%
じゅぎょうちゅうに、友だちのいけんにしつもんしている。	24.8%	26.0%	31.0%	18.3%		授業中に、友達の意見に質問している。	5.6%	18.3%	42.2%	34.0%	10.2%	25.9%	42.6%	21.3%
じゅぎょうちゅうに、自分のじぶんのかんがえをせつめいできている。	48.4%	30.1%	15.2%	6.3%		授業では、自分の考えを説明できている。	20.7%	34.8%	33.3%	11.1%	13.4%	38.1%	36.6%	11.9%
友だちのいけんに自分のいけんをつないで、はつげんしている。	41.2%	28.1%	20.0%	10.7%		友達の意見に自分の意見をつないで発言している。	16.3%	28.1%	38.1%	17.4%	9.3%	27.5%	43.0%	20.2%
がくしゅうのふりかえりで、わかったことだけではなく、かんがえたことも書くことができている。	50.9%	27.2%	18.8%	3.1%		授業の最後のふりかえりでは、わかったことだけではなく、考えたことも書くことができている。	23.0%	45.3%	28.5%	3.3%	15.9%	43.6%	31.8%	8.7%
じゅぎょうで学んだことを、いえでのじしゅべんきょうにやくだてている。	43.7%	26.2%	13.3%	16.8%		授業で学んだことを、家庭での自学自習に生かしている。	29.6%	37.2%	29.6%	3.6%	14.8%	29.6%	40.3%	15.3%
						英語の授業では、場面に応じた内容を自分で考えて話したり(5～7年)、文を書いたり(7年)する機会が十分にある。	32.8%	44.2%	19.0%	4.0%	25.6%	45.1%	24.6%	4.6%

2.「豊かな心」の育成について														
たのしく、学校せいかつをおくっている。	82.4%	13.6%	2.8%	1.1%		楽しく学校生活を送っている。	61.8%	30.2%	7.3%	0.7%	47.7%	42.1%	6.7%	3.6%
友だちときよりよくしている。	70.8%	24.4%	4.0%	0.9%		友達と協力している。	59.3%	35.6%	4.7%	0.4%	43.8%	47.4%	5.7%	3.1%
「十のせんげん」やルールをまもって、せいかつしている。	57.1%	33.6%	7.7%	1.5%		「十の宣言」やルールを守って生活している。	42.3%	47.1%	9.1%	1.5%	35.2%	55.6%	8.2%	1.0%
あいての目を見て、元気にあいさつしている。	65.7%	20.6%	10.2%	3.5%		相手の目を見て、元気にあいさつをしている。	38.4%	39.1%	18.1%	4.4%	26.4%	45.7%	23.4%	4.6%
ほかの学年の人とのつながりをたいせつにしている(こりゅう・「たてわりかつどう」など)。	69.2%	20.8%	7.4%	2.6%		「たてわり活動」や他の学年の人とのつながりを大切にしている。	34.1%	39.9%	20.9%	5.1%	20.0%	41.0%	28.7%	10.3%
「こころか」でまなんだことをたいせつにしている(2～4年生)。	62.4%	28.2%	8.0%	1.4%		「こころ科」で学んだことを大切にしている。	40.9%	41.6%	15.3%	2.2%	21.8%	52.8%	19.8%	5.6%
じぶんいがいの人をたいせつにしている。	75.9%	19.8%	2.9%	1.5%		自分以外の人の子性の違いを認めるようにしている。	61.5%	33.1%	4.4%	1.1%	54.1%	41.8%	2.0%	2.0%
人の役に立つ行いをしている。	55.1%	30.7%	11.4%	2.8%		周りの人や社会の役に立つ行動をしている。	19.0%	47.1%	31.2%	2.7%	21.3%	49.7%	23.0%	6.0%

3.「健やかな体」の育成について														
まいにちかならず、あさごはんを食べている。	82.7%	9.1%	4.3%	4.0%		毎日必ず、朝ごはんを食べている。	70.7%	16.8%	8.1%	4.4%	63.8%	22.4%	10.7%	3.1%
学校にいく日は、あさ7じまでにおきている。	62.8%	24.1%	7.4%	5.7%		学校にいく日は、朝7時まで起きています。	48.5%	26.5%	13.6%	11.4%	33.5%	20.4%	19.9%	26.2%
ごご9じまでにねている。	30.9%	26.2%	21.3%	21.6%		午後10時まで寝ている。	18.9%	16.7%	26.9%	37.5%	16.1%	22.3%	22.8%	38.9%
そとにでてあそんだり、うんどうなどで体をうごかしたりしている。	73.9%	15.9%	6.5%	3.7%		外に出て遊んだり、運動などで体を動かしたりしている。	47.8%	25.9%	20.1%	6.2%	39.5%	21.0%	28.7%	10.8%
家ではじぶんの体のせいちょうにひつようなだけのりょうをたべたり、えいようのあるしょくじをししたりしている。	64.8%	22.0%	8.8%	4.4%		家では自分の体の成長に必要なだけの量を食べたり、栄養のある食事をしたりしている。	50.5%	37.4%	9.5%	2.6%	36.5%	47.2%	13.2%	3.0%

4. 家庭・学校・地域との連携について														
学校からくばられるプリントは、その日のうちにかならず家の人に見せている。	59.7%	25.6%	9.7%	5.1%		学校から配られるプリントは、その日のうちに必ず家の人に見せている。	33.8%	42.3%	18.8%	5.1%	20.9%	43.4%	28.1%	7.7%
ちいきのかたや、みまもりたいのかたに、元気よくあいさつをしている。	66.5%	21.5%	9.2%	2.9%		地域の方や、みまもり隊の方に、元気よくあいさつしている。	40.5%	38.0%	16.4%	5.1%	24.9%	31.0%	33.5%	10.7%
ちいきのぎょうじにさんかしている。	34.4%	21.6%	18.4%	25.6%		地域の行事に参加している。	18.8%	25.7%	33.5%	22.1%	9.7%	20.5%	38.5%	31.3%
学校の先生は、自分のはなしを聞いてくれる。	81.0%	15.0%	2.6%	1.4%		学校の先生は、自分の話を聞いてくれる。	58.8%	31.3%	7.7%	2.2%	36.6%	50.0%	11.3%	2.1%
どんなおとなになりたいかを、家の人とはなしている。	60.2%	19.0%	9.9%	10.8%		どんな大人になりたいかを、家の人と話している。	25.4%	32.0%	27.6%	15.1%	26.0%	35.2%	24.0%	14.8%

保護者アンケート	実現度			
	よく出来ている	大体出来ている	あまり出来ていない	出来ていない
1.「確かな学力」の育成について				
学校の授業では、子どもがその時間に学ぶ内容が自分たちの生活とどのようにつながっているのかを理解させ、学習が進められている。	15.7%	67.2%	15.3%	1.8%
子どもは学校の授業で、自らの考えを伝え合うような機会が確保されている。	19.7%	68.6%	10.7%	1.0%
子どもは、授業の最後にその時間で学んだことを自分の言葉でふりかえりを書いている。	18.0%	52.8%	24.0%	5.2%
家庭では時間を決め、毎日計画的に継続して家庭学習ができるように環境を整えている。	13.2%	41.4%	36.4%	8.9%
子どもは家庭で、総括考查等に向けて授業で学んだことを生かして自主学習をしている。	15.6%	40.2%	34.1%	10.2%
英語の授業が、子どもと指導者双方にとって英語を用いたコミュニケーションの場となっている。	7.7%	58.1%	27.0%	7.2%
5年生以上で行っている教科担当制は、子どもたちの学習意欲向上につながっている(5年生以上の保護者の方)。	14.6%	67.1%	15.4%	2.8%

2.「豊かな心」の育成について	実現度			
	よく出来ている	大体出来ている	あまり出来ていない	出来ていない
子どもは楽しく学校生活を送っている。	44.5%	48.6%	5.0%	1.9%
家庭では人と協力することの大切さを話している。	29.7%	59.3%	10.0%	0.9%
家庭では、学校や社会のきまりやルールを守ることの大切さを話している。	39.4%	54.0%	5.8%	0.8%
家庭では、あいさつの大切さを話している。	41.4%	51.2%	6.9%	0.5%
家庭では「たてわり活動」や異学年との交流(ピアサポート)の大切さについて話している。	8.9%	42.1%	40.5%	8.5%
家庭では、子どもが「こころ科」で学習したことについて話している(2年生以上の保護者の方)。	7.2%	28.9%	45.1%	18.8%

3.「健やかな体」の育成について	実現度			
	よく出来ている	大体出来ている	あまり出来ていない	出来ていない
家庭では、毎日朝食を用意している。	69.2%	24.0%	6.5%	0.3%
子どもに、学校のある日は朝7時までに起きる習慣が身につくようにしている。	41.2%	29.6%	21.9%	7.3%
1～4年生は午後9時、5～7年生は午後10時、8・9年生は午後11時までに眠れるような環境を整えている。	22.1%	33.1%	29.6%	15.2%
家庭では、外に出て遊んだり運動などでよく体を動かしたりできるような機会をつくっている。	24.0%	38.3%	30.8%	6.9%
家庭では、子どもの成長に必要な栄養や分量を考えた献立を工夫している。	24.9%	52.3%	20.8%	2.0%

4. 家庭・学校・地域との連携について	実現度			
	よく出来ている	大体出来ている	あまり出来ていない	出来ていない
家庭では、配布物やホームページなど、学校からの情報をいつも確認している。	25.0%	56.1%	16.2%	2.7%
保護者と地域の方で、ともに子どもを地域ぐるみで育てようとしている。	8.6%	52.8%	31.5%	7.2%
家庭では、PTA活動や地域の行事に参加するよう心がけている。	8.4%	41.0%	37.2%	13.4%
家庭では、学校と協力して子どもを育てようとしている。	18.4%	68.7%	11.1%	1.9%
将来のことについて子どもとよく話をしている。	21.4%	50.6%	24.2%	3.8%

教職員アンケート	実現度			
	よく出来ている	大体出来ている	あまり出来ていない	出来ていない
1.「確かな学力」の育成について				
授業ではその時間に学ぶことが、自分たちの生活とどのようにつながっているかを理解させて学習を進めている。	27.8%	63.9%	8.3%	0.0%
授業では自らの考えを持てるような機会を確保している。	41.7%	52.8%	5.6%	0.0%
授業で自らの考えを伝え合うような機会を確保している。	31.4%	60.0%	8.6%	0.0%
授業中に、生徒が友達の意見に質問できるような時間を作っている。	20.6%	41.2%	35.3%	2.9%
授業では生徒が自分の考えを説明できるような時間を設定している。	28.6%	65.7%	5.7%	0.0%
授業では生徒同士が意見をつないで発言できるように意識している。	17.6%	50.0%	26.5%	5.9%
生徒が授業時間に学んだ内容を自分の言葉で書きまとめる(ふりかえり)の時間をとっている。	51.5%	30.3%	18.2%	0.0%
家庭学習と授業のサイクル化を意識し、自学自習の習慣化ができるようにしている。	17.1%	48.6%	28.6%	5.7%
英語の授業やイングリッシュデーの取組が、生徒・教職員にとっても英語を用いたコミュニケーションの場ととらえている。	29.4%	38.2%	26.5%	5.9%

2.「豊かな心」の育成について	実現度			
	よく出来ている	大体出来ている	あまり出来ていない	出来ていない
生徒が楽しく学校生活を送れるように工夫している。	39.0%	56.1%	4.9%	0.0%
生徒には、人と協力してつながることの大切さについて話している。	59.5%	40.5%	0.0%	0.0%
「十の宣言」や社会のルールを守ることの大切さについて話している。	54.3%	40.0%	5.7%	0.0%
生徒にはあいさつの大切さを伝えている。	54.1%	43.2%	2.7%	0.0%
生徒が自分の意志で善悪の判断をして行動できるように支援している。	45.9%	51.4%	2.7%	0.0%
生徒に「たてわり活動」やピアサポートなどの異学年交流の大切さを伝えている。	25.7%	51.4%	22.9%	0.0%
生徒に「こころ科」で学ぶ内容の大切さを伝えている。	17.6%	35.3%	44.1%	2.9%
社会の多様性を理解する姿勢を育てるために、日頃から人権感覚を磨く意識をし、指導している。	54.1%	43.2%	2.7%	0.0%
生徒には、社会や人の役に立つ行動をすることの大切さを伝えている。	55.6%	41.7%	2.8%	0.0%

3.「健やかな体」の育成について	実現度			
	よく出来ている	大体出来ている	あまり出来ていない	出来ていない
生徒には、朝食をとることの大切さについて伝えている。	52.8%	33.3%	13.9%	0.0%
遅刻や欠席が気にかかる生徒について、朝7時までに起きる習慣が身につけられるよう、家庭に働きかけたり、生徒に話したりしている。	42.9%	45.7%	11.4%	0.0%
生徒に睡眠の大切さを伝えている。	50.0%	38.9%	11.1%	0.0%
生徒に、学校では外に出て遊んだり、運動などをしてよく体を動かしたりできるよう、声かけをしたり、機会をつくったりしている。	25.7%	57.1%	14.3%	2.9%
給食指導では、子どもの成長に必要な分量や栄養について指導している。	45.7%	37.1%	11.4%	5.7%

4. 家庭・学校・地域との連携について	実現度			
	よく出来ている	大体出来ている	あまり出来ていない	出来ていない
配布物やホームページなどで、子どもたちの様子や、学校で大切に取り組んでいることなどを伝えている。	25.7%	51.4%	22.9%	0.0%
みまもり隊や放課後学び教室など、地域の方の活動について理解している。	37.1%	54.3%	8.6%	0.0%
PTA活動や地域行事についての情報を得たり、活動を知ったりするように心がけている。	17.6%	58.8%	20.6%	2.9%
家庭と協力して子どもを育てるよう、連絡を密にとるようにしている。	40.0%	42.9%	14.3%	2.9%
将来(卒業後)を見据えた視点を伝えながら、生活指導や学習指導を行うように心がけている。	50.0%	47.1%	2.9%	0.0%

アンケートの結果を受けて

1.「確かな学力」の育成について

9年間で身に付ける6つの資質・能力のうち、「考える力」「発信する力」「コミュニケーション力」に焦点をあて、授業の改善を進めています。昨年度から取り組んできた結果として「自分の考えをもつこと」については、どのステージも80％以上の高い実現度を示しています。多くの子どもたちが学びに前向きな姿勢で臨んでいることが感じられます。また、今年度は全ての生徒の学びの保障・継続を図るため、1人1台のタブレット端末が配置されました。子どもたちが意欲的かつ主体的な学びを展開するために、積極的に活用しています。学習の幅が広がり、子どもたちのもてる力がさらに発揮されるように取り組んでいきたいと思います。

2.「豊かな心」の育成について

どのステージでも「楽しく学校生活を送っている」ことについて90％前後の現実度が見られる反面、「(あまり)できていない」という回答が増加が見られます。今年度は制約付きの活動が多くなり、心がすっきりするような機会が減ったことも要因かと考えていますが、きちんと受け止めたいと思います。今後も子どもたちの自尊感情や自己有用感を高められるように教育活動を進めていきたいと思います。その一つの取組として、2学期後半から異学年での掃除(ピア清掃)を始めました。上級生と下級生の優しく温かいつながりが、お互いを認め合い大切にすることを育てていると思います。とてもいい表情で掃除をする姿が見られています。来年度も異学年でつながる場を考えていきたいと思います。

3.「健やかな体」の育成について

90％ほどの子どもたちが、ほぼ毎日朝ご飯を摂っています。保護者の皆様も子どもたち自身も朝ご飯は大切だと考えているのだと分かります。朝食が「楽しく学習すること」や「楽しく学校生活を送ること」に確実につながっています。一方で、就寝時刻につきましては、「できていない」が増えています。心身共に健やかであるためには、「バランスのとれた食事」「十分な睡眠」「適度な運動」が必要だと言われます。就寝時刻がかなり遅くなり睡眠不足になることはありますが、それが日常になってしまわないように気をつけてほしいと思います。十分な睡眠も「楽しく学習こと」「楽しく学校生活を送ること」に間違いなくつながります。学校としても生活リズム調べや睡眠週間の実施等を今後も継続し、子どもたち自身が自分の生活を見直す取組を進めてまいります。保護者の皆様とも情報共有し、家庭と学校が力を合わせて子どもたちの健やかな体の育成を目指してまいります。どうぞよろしくお願いいたします。

4. 家庭・学校・地域との連携について

今年度はスタート直後から休校となり、保護者の皆様、地域の皆様にもいろいろとご心配をおかけしました。また、教育活動等の変更等にもご理解とご協力をいただき、本当にありがとうございました。新型コロナウイルスにつきましては、まだまだ気が抜けない状況です。今後も検温等で保護者の皆様にはお世話になりますが、どうぞよろしくお願いいたします。地域の皆様には登下校の見守り、消毒ボランティアや教科の学習にもお力添えをいただきました。地域の方にお世話になったり、お話ししたりすることは、子どもたちがたくさんの人に支えられて生きていることを感じる機会です。保護者・地域・学校が一つになって子どもたちを育ていくため、今後共どうぞよろしくお願いいたします。

アンケートへのご協力、本当にありがとうございました。

